

新職員紹介



4月よりサン班に加わりました菊池航（きくちわたる）です。デザインの仕事には長く携わっていますが、沖縄生活はまだ3年目。まだまだ知らないこと、行ったことのない場所、食べていないもの、などなどがあり日々新鮮に過ごしています。デザインは文化や生活と密接につながっています。皆さんと良いものを作るためにも、さらにいろいろなことを体験したいと思います。よろしくお願いします。

4月から相談員として、たまんの職員になりました。神谷麻子（かみやあさこ）です。毎日、笑顔で楽しく皆さんと過ごしていきたいと思ひます。よろしくお願いします。



新年度に伴う職員の班移動

- 吉元 正枝さん トライ班⇒**グループホームフルール**
- 當銘 章能さん 大地班⇒**トライ班**
- 喜屋武よしのさん サン班⇒**ココカラ保育園**
- 我那覇健太さん 相談⇒**大地班**

余暇活動



平成27年3月28日（土）に余暇活動支援でボーリングをしました。スペアやストライクを取ってハイタッチをしたり抱き合って喜んだりして楽しんでいました。その後、お昼ご飯で和みやに行き、刺身やてんぷらなどの定食を美味しくいただき、充実した余暇活動となりました。

寄贈をいただきました

平成27年3月23日（月）に糸満市商工会青年部様よりTシャツの寄贈をいただきました。利用者に希望を募って配布したいと思います。本当にありがとうございました。



ボランティアありがとうございます

照屋麗菜さん、外間公江さん、浜川正子さん、新垣静子さん、加島キクエさん、前門ヤス子さん、島袋司さん、山城直枝さん、照屋健裕さん、長嶺光利さん、荷川取綾音さん、徳嶺勝美さん



平成27年4月21日発行

社会福祉法人たまん福祉会
就労支援センターたまん
〒901-0362
沖縄県糸満市字真栄里 857 番地
電話 098 (995) 1992
FAX 098 (995) 1310
メール info@taman.or.jp
HP <http://www.taman.or.jp/>

新利用者紹介



平成27年3月16日（水）より佐久間 星輝さんが、平成27年4月1日（月）より長嶺 光利さん、福浦 征さん、儀間 紗利奈さん、荷川取 綾音さんの計5名の方が西崎特別支援学校を卒業し晴れてたまんの新しい仲間になりました。

先輩達の前でする自己紹介は少し緊張しているようにみえましたが日々の生活を通して少しずつ笑顔がみられるようになってきました。学校とたまんでの生活の違いに戸惑いもあると思いますが、職員一同、みなさんが充実した毎日が過ごせるよう全力でサポートしていきますのでこれからよろしくお願いします。

4月・5月の予定

4月 22日（水）支援会議

4月 25日（土）たまんピクニック

4月 26日（日）手をつなぐ育成会定期総会

4月 29日（水）昭和の日

5月 1日（金）自主防災点検日

5月 3日（日）憲法記念日

5月 4日（月）みどりの日

5月 5日（火）こどもの日

5月 6日（水）振替休日

5月 10日（日）母の日

豪麻さん就職



平成27年3月23日より（株）ざまみダンボールに安谷屋 豪麻さんが工場内作業員として就職が決まりました！作業内容としては機械から結束されて流れてきた商品を指定通り積み荷していく工程を担当しています。たまんでの作業方法とは少し違い、最初、戸惑いもあったようですが周りのスタッフの指導の元、日を迫うごとに動きもよくなり作業に慣れてきている様子が見受けられます。今後も長く仕事を続けていけるようにサポートしていけたらと思います。本当におめでとうございます。

グループホーム・保育園落成祝賀会



3月14日（土）、ココカラ保育園・グループホームの落成祝賀会が来賓並びにたまん利用者及びご家族、たまん関係者が多数ご参加のもと行われました。今回の祝賀会にご家族を中心に関係者のみご招待し、催されました。

3階建ての施設に初めて足を踏み入れる人の表情にはわくわく感と期待感が見られグループホームの施設を見た人からは「きれいだねー」「広い」「こんな所に住めたら嬉しい」との感想があちらこちらから聞こえました。

内覧会を済ませた後は1階のココカラ保育園にて祝賀会を開催しました。糸満市長を始め、糸満市社会福祉協議会会長、玉新建設の代表者の御挨拶を頂き、建設にあたったグロリア設計事務所、玉新建設には感謝状が贈られました。また、山城麻莉亜・玲亜姉妹による「かぎやで風」による幕開けと余興が会を一層盛り上げていました。

就労支援センターたまんで働く利用者や家族・職員にとって保育園・グループホームの設立は夢であり希望でありました。念願だった保育園・グループホームが完成し、祝賀会を開催出来た事にたまん一同、嬉しく思っています。

「心と体」「ここから始まる」を名前の由来にしたアットホームな小規模保育「ココカラ保育園」。グループホーム、「ラ・メール（海・仏語）」「フルール（花・仏語）」では親元を離れ共同生活援助を受け自立を目標に生活を送って行きます。又、就労支援センターたまんにおいては利用者様が就労に取り組み、充実した毎日と安心した家族・地域生活が送れるよう支援員一同、精進して行きます。今後とも「たまん福祉会」へのご支援・ご協力を宜しくお願いします。

内覧会



祝賀会



ありがとうございました